

成果を生み出す 組織づくり

～「子育て世代への支援」を軸に人口増を実現した
流山市・明石市の地域経営・戦略を学ぶ～

15:00-15:50

やさしい社会を明石から ～地方から日本を変える～

「やさしい社会を明石から ～地方から日本を変える～」と、明石市独自の施策を数多く展開して人口増という成果創出までこぎ着けた。「あれか、これか」の選択の時代に、明確なビジョンと戦略を定め、どのように大胆な人事や予算のシフト、市民の理解に取り組んでいったのか。



前 明石市長
泉 房穂

16:00-16:50

“母になるなら、流山市” “父になるなら、流山市” ～トップダウンの戦略転換と 市民と創る 地域経営の成果～

マニフェストの基軸となる「市政経営方針」から戦略を展開して、全国初めてマーケティング課を設置するなど、「組織・人づくり」を変えていった流山市。政策としての「子育て世代の支援」は数多あるなかで、他に類を見ないレベルで「子育て世代の人口増」を実現できたのはなぜか。



流山市長
井崎 義治

17:00-17:30 パネルディスカッション

今こそ人・組織づくりの 優先順位を高めよう

元三重県知事で「改革の旗手」として地方分権を推し進めた北川から、地方自治を担う2者を交えてパネルディスカッションで議論を深める。



元 三重県知事
北川 正恭

前 明石市長
泉 房穂

流山市長
井崎 義治

- ◆ 日時 2023年7月20日(木) 14時45分から17時45分まで
- ◆ 会場 早稲田大学 井深大記念ホール 〒169-0071 東京都新宿区戸塚町1-104
オンライン配信あり (Zoom ミーティング)
- ◆ 対象 自治体経営層 (首長、副知事・副市町村長、総務部局長、部課長など)
自治体職員および関係者
- ◆ 定員 会場：先着200名様 オンライン：定員無し
- ◆ 参加費 無料
- ◆ お申込 ウェブサイトより期日(7月14日)までにお申し込みください
<https://www.waseda-manifesto.jp/20230720jinmane-session/>
- ◆ 問合せ 早稲田大学マニフェスト研究所 担当：青木、松本、中村
電話：03-6709-6739 メール：mani@maniken.jp



「職員は一生懸命働いてくれているが
地域はなかなかよくなっていかない」と考えている
首長様、総務・人事ご担当者様へ

7/25^火

14:00-16:00
説明会・相談会
オンライン開催

人材育成から変える。 自己変革、 そして組織変革へ。

コロナ・パンデミックにより社会の変化のスピードが加速しました。最近では、生成AIが登場し、自治体を取り巻く環境は大きく変わっています。人口減少時代は従来のコミュニティの崩壊を呼び、既存の行政サービスの方程式が通用しなくなっています。

自治体はこれらの変化に的確に対応していくことが求められています。いま、多くの自治体が縦割り型から組織横断的な運営へと変革に取り組んでいますが、「組織が一枚岩になって地域課題の解決に取り組み、成果を上げている」とは言い難い状況があると考えます。

不確実性の高い予測困難な時代の今こそ、住民とともに地域の未来を担う職員一人ひとりの意識を変え、自治体組織の変革に取り組むべきと考えます。

私たち早稲田大学マニフェスト研究所は、「生活者起点」の「地域経営」を目指して、一貫して「地域経営をリードする人材マネジメント」の研究・支援に取り組んでまいりました。

是非ご一緒に取り組みましょう。

私たちが 解決したいこと

- 地方創生、地域活性化に取り組んでいるが地域の活力が衰退している
- 行政依存が強まっており、住民自治が衰退している。住民自治を成熟させたい
- 「地域経営」の視点を持ち、役所内だけではなく住民に目を向けた職員を育てたい
- 研修に参加した職員だけで完結し、成果が組織に還元されていない
- 役所の意思決定プロセスが不透明で職員の「やらされ感」が大きい
- 人材育成基本方針をつくって職員研修を行っているが、成果が出ていない



私たちが提供するプログラム 2023年度の例

地域経営型組織・人材へ変革していくシナリオをチームの仲間や他自治体の仲間とともに対話と通して研究し、経営層へ提言・実践していく研究会です。

- ✓ いわゆる一般的な「研修」ではなく、現実の組織課題を解決する実践と学びの「研究」の場です
- ✓ 開始以来、18年間で延べ1,027自治体・約3,000人が参加。成果にこだわる実績とネットワークは全国に広がっています
- ✓ オリジナル動画コンテンツを提供
- ✓ 全国の議会改革の経験や首長とのネットワークを豊富にもつ早稲田大学マニフェスト研究所(北川正恭・元三重県知事設立)が全面サポート

係長級職員を主な対象としたプログラム

- ✓ 現実の組織を変えるために研究会で出される課題に取り組むとともに、動きながら考え、仲間と共に深い気付きを得る
- ✓ 地域経営、組織変革に実績を持つ講師陣が伴走しながら、年6回の研究会や地域研究会を開催
- ✓ 参加者の意識変化を科学的に分析・可視化するツール*を導入
*アセスメントツール「HQプロファイル」

課長級職員を主な対象としたプログラム

- ✓ 未来の地域経営を担う課長・補佐級職員3人に総務・企画部門の職員1名で研究
- ✓ 組織を動かす仕組み自体の革新に焦点をあてたプログラム。年度の終わりに研究成果として、経営層に向けて経営提言をおこなう
- ✓ 年4回の研究会と年3回の講師からの個別コーチングを実施

新プログラム説明会&相談会

各自治体の現状に合わせた、これまで以上に成果にこだわる新プログラムをご用意。

上記プログラムは2024年度、バージョンアップします。

さらに、2024年度新設予定のプログラムを発表します。是非説明会にご参加ください。

弊所顧問の北川正恭・元三重県知事による講演もあります。

7/25^火 オンライン説明会 無料
14:00-16:00

▼事前のお申し込みが必要です

マニ研の人マネ



7/20^木 成果を生み出す組織づくり

早稲田大学&オンライン公開特別セッション
～「子育て世代への支援」を軸に人口増を実現した
流山市・明石市の地域経営・戦略を学ぶ～ 詳細は裏面へ



元三重県知事
北川 正恭

明石市長
泉 房穂

流山市長
井崎 義治

詳細
お問い合わせ

早稲田大学マニフェスト研究所(運営元:一般社団法人地域経営推進センター)

東京都新宿区早稲田鶴巻町517-1ドラード早稲田402 担当:青木、松本、中村

03-6709-6739 mani@maniken.jp